

さようなら原発 越谷連絡会

会報 No.30

●発行 さようなら原発越谷連絡会 編集委員会

●連絡先 〒343-0023 越谷市東越谷 1-5-17 TEL&FAX 048-962-8052 <http://sayonarakoshi.jimdo.com/>

- さようなら原発越谷連絡会は、再稼働反対国会前抗議行動（毎金曜日）と、第3金曜日には、越谷独自の集会とパレードを行っています。
- 第3を除く金曜日は新越谷駅上りホーム後方（越谷駅寄り）に、16時半集合・出発しています。
- 独自に国会前に向かわれた場合は、国会正門から見て左側歩道の国会に近い場所を定位置にしています。

- 第3金曜日の、越谷独自行動（3金脱原発越谷行動）は、中央市民会館東側の芝生広場に18時集合・開始で、どなたでも発言自由のアピールタイム。歌や楽器でのアピールもOKです。このうち、越谷駅までパレードをしています。誰でも、どなたでも参加していただける集会・パレードです。ぜひ、ご参加ください。
- お問い合わせは080-1229-3661(飛山) / 080-5670-7177(増田) / 090-4010-1334(石山) まで



11月15日 第8回

パレードのゴール 越谷駅前

11月15日。集会直前に雨が止んだ。このような天候にもかかわらず、66名の参加。今回から集会の場所が、中土手から越谷市中央市民会館東側の芝生広場へ変わった。照明の問題も、会館の外部照明と5基の投光器によってほぼ解決。10月同様、初めて参加の人もかなりいると見受けられたのは心強い



ギターとアコーディオン、白熱のアンサンブル。会場からパーカッションの応援も



敷物にもゼッケンにもなる「越谷マット」。雨上がりの会場で多に役に立った。ありがとう



出発前、デモ版「かんしょ踊り」のレッスン＝「越谷かんしょ」



おなじみのハーモニカ演奏。Sunshine on my shoulder～



10月18日 第7回

投光器が登場

10月18日、第7回の「さようなら原発 in 越谷」パレード。集会参加者は56名。今回から投光器を使い、顔の見える集会に。初めて参加の方々も何人か。途切れることなくアピールが行われ、新たな情報を伝えてもらった。越谷版「かんしょ踊り」も浸透。地元ならではの温かい雰囲気も生まれてきたようだ。



「原発は要らない」「再稼働反対」のコールとともに浦和駅に向かう



秋晴れの穏やかな日、北浦和公園に3000人が集まった



鎌田慧さん(左)と肥田舜太郎さん

秋空の下に3000人 さようなら原発埼玉県民集会

去る11月24日、さいたま市北浦和公園で「2013 さようなら原発埼玉県民集会」が開かれました。

ら大きな拍手が続きました。

集会後は晴天の下、3000人を超える参加者が、浦和駅東口までの約5km

集会は上尾和太鼓の会「和駒」、埼玉アコーディオングループ「ウインドバス

を「原発は要らない」「再稼働反対」輸出するな」と叫びながらデモ行進。

カース」、「埼玉うたごえ協議会&ねがい合唱団」によるアトラクションで始まり、

日曜日でもあり、歩道には大勢の買い物客が居り、「頑張ろう」と拍手をする人も——中にはデモに加わり行進する

（原爆被災者・医師）、鎌田慧さん（ルポライター）、大石光伸さん（常総生協副理

人も——中にはデモに加わり行進する人まで現れました。

事長）の3人から全体報告がありました。

参加した人たちが「原発即時ゼロを求めめる人は多いね」と口々に話していたのが印象的。

「原子力は人類とは共存できない。子や孫や曾孫のためにも原発はすぐ廃止すべきだ」との肥田さんの訴えには参加者が

越谷からは約30人が参加しました。

（飛山）

東電解体！東電本店合同抗議

緊急！汚染水止めろ！柏崎刈羽再稼働するな！

● 3回目 2013年12月4日(水) 18:30～20:00 ● 場所：東京電力本店前 東京都千代田区内幸町・JR・地下鉄新橋駅徒歩5分、都営地下鉄三田線内幸町駅徒歩3分 ● 呼びかけ・連絡先：経産省前テントひろば (070-6473-1947 <http://tentohiroba.tumblr.com/>) 首都圏反原発連合 (<http://coalitionagainstnukes.jp/>) たんぽぽ舎 (03-3238-9035 <http://www.tanpoposya.net/>) 東電株主代表訴訟 (090-6183-3061 <http://tepcodaihyososhu.blog.fc2.com/>)

大デモ カジュアルで気軽に参加できる、ドイツやフランスのような楽しいデモをやる

● 日時 2013年12月7日(土) ● 集会 11:00～12:00 / 大デモ 12:00～15:00 (代々木公園ケヤキ並木～渋谷・原宿周辺～代々木公園) ● 問い合わせ daidemo2013@gmail.com (大デモ事務局)

「東電株主代表訴訟」第9回口頭弁論

*当日は抽選になるかも知れません。950頃までに裁判所前に

● 日時 12月19日(火) 午前10時30分～ 東京地裁103号(地下鉄「霞ヶ関駅」「桜田門駅」)
● 報告会 & 学習会 参議院議員会館101号室(地裁より地下鉄丸ノ内線で1駅) ● 連絡先 上記の東電株主代表訴訟

1222 再稼働反対☆国会大包围 年内トドメの大抗議!!

● 日時：2013年12月22日(日)18:30～20:00 ● 場所：日比谷野音・国会議事堂周辺 ● 主催：首都圏反原発連合

報告 田中正造★未来への大行進

「10・13 原発ゼロ★統一行動」の日でもあったが、思い切ってこのイベントに参加することを選んだ。前日12日に出発、渡良瀬の旧谷中村跡、正造記念館など、正造ゆかりの地数箇所をミニフィールドワーク。翌日、大行進の集合場所、「佐野厄除け大師」として知られ、田中正造の菩提寺でもある惣宗寺に集まった。ここから約一〇〇〇人の「大行進」の列が出発。

仮装歓迎ということで、われわれスペース21(という小さな団体)も、田中正造ばりの立派な白ひげをたくわえた81歳の「長老」高見圭司さんを先頭に、それぞれ「農民」的風体で続く。途中でつくった「天地」(裏面は「原発廃炉」と墨書きした、畳一畳大のムシ口旗、群青色の「女川原発反対同盟旗」を掲げて市内のコースをパレード。田中正造やその妻かつ、農民に「扮した」参加者も多く、みな、それなりに、それらしい。

このようなイベントの中にいれば、否応なしに田中正造を、その生き方を考える。脱原発を訴えるプラカードやボード、横断幕もたくさん見られるのは、やはり



「天地」のむしる旗と「女川原発反対同盟旗」。隊列には、ほかに、さまざまな脱原発を訴える旗やボードが見られた

10・13「原発ゼロ★統一行動」 越谷から30人が参加

10月13日、東京で4万人近い参加の「原発ゼロ★統一行動」が行われ、越谷からは約30人が「原発はいらない」とののぼり旗を持って参加しました。

昼の日比谷公会堂での集会は、早々と入場制限され、集会の様子は午後1時から場外スピーカーで流されました。

反原発のミサオ・レッドウルフさんから「決して再稼働させない行動への礎となる日しよう」との代表挨拶。広島で被爆し



出発を待つ「越谷隊」。デモの列がこまぎれに分断規制されて、待つこと何と2時間半! その間に、パレードバージョン「かんしょ踊り」を皆でマスター。これを「越谷かんしょ」と呼ぶことになりました

た医師の肥田舜太郎さんや作家の大江健三郎さんらの「生きていく間に放射能におびえずに暮らせる国にし、子や孫に渡そう、いま頑張らないと日本人の将来は取り返しがつかなくなってしまう」との訴えは参加者の心に深く残りました。

2時からのデモは日比谷公園を出発。霞が関の官庁街や東京電力本店前を通り国会前まで、プラカードやのぼり旗を手に「原発はいらない」「再稼働反対」「子供を守ろう」と叫びながら行われたが、デモはあまりにも巨大化し、越谷の隊列は2時間半も待たされました。

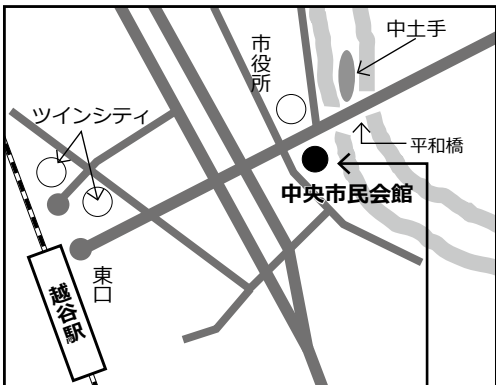
その間、4人の「越谷シスターズ」が『かんしょ踊り』を披露、他のデモ参加者から拍手、『さよなら原発越谷三金デモ』に行ってみよう」との声も。

越谷の人たちはデモ出発が遅れたために、国会前集会には10名の代表参加となりました。

(To)

*「かんしょ」とは会津弁で「一心不乱、無我夢中になる様」を意味する。『かんしょ踊り』は現在の会津磐梯山踊りの起源と言われている。

集会の場所が変わりました



越谷市中央市民会館東側の芝生広場です。午後6時。待ってます!

プラカードや楽器の持参大歓迎。どなたでも参加できます。越谷市中央市民会館東側の芝生広場に午後6時集合。途中参加でも大丈夫です。仕事帰りに合流も大歓迎!

「さよなら原発 越谷」のブログをご存知ですか? この名称で検索を。URLは1面タイトル下にあります。フェイスブック、ツイッターへもリンクしています。